

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
322	2009/5/22	90191	ベネシス	乾燥人フィブリノゲン	凝固性たん白質	人血液	日本	有効成分	有	無	無	ウイルス感染	WHO/EPR 2008年10月 13日	81005に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	Lancet Neurology 2009; 8: 57- 66	90141に同じ
												コクシジオイデ ス症	CDC/MMWR 2009; 58: 105-109	90141に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
323	2009/5/22	90192	ベネシス	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体含有人免疫グロブリンG	人血液	米国	有効成分	有	有	無	ウイルス感染	WHO/EPR 2008年10月 13日	81005に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	Lancet Neurology 2009; 8: 57- 66	90141に同じ
												コクシジオイデ ス症	CDC/MMWR 2009; 58: 105-109	90141に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
324	2009/5/22	90193	ベネシス	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	人アンチトロンビンⅢ	人血液	日本	有効成分	有	無	無	ウイルス感染	WHO/EPR 2008年10月 13日	81005に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	Lancet Neurology 2009; 8: 57- 66	90141に同じ
												コクシジオイデ ス症	CDC/MMWR 2009; 58: 105-109	90141に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
325	2009/5/22	90194	萬有製薬	肺炎球菌ワクチン	ヘミン	ウシ	米国及び製造時にBSE問題のない国	製造工程	無	無	無			
326	2009/5/22	90195	萬有製薬	肺炎球菌ワクチン	カザミノ酸	ウシ乳	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無	無	無			
327	2009/5/25	90196	化学及血清療法研究所	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	ヒト血液	米国	有効成分	有	無	無	ウイルス感染	ProMED-mail20081028.3409	80995に同じ
												細菌感染	CDC/MMWR 2008; 57: 1145-1148	80995に同じ
												ウイルス感染	ProMED-mail20090129.0400	90003に同じ
												レトロウイルス	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日	90003に同じ
												コレラ	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日②	90003に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												マラリア	CDC/MMWR 2009; 58: 229-2	90123に同じ
												リケッチア症	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ
328	2009/5/27	90197	日本製薬	人免疫グロブリン	免疫グロブリンG	人血液	日本	有効成分	有	無	無	B型肝炎	Transfusion 2008; 48: 1602-1608	81038に同じ
												バルボウイルス	Lab Hematol 2007; 13: 34-38	81038に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												E型肝炎	Vox Sanguinis 2008; 95: 94-100	81038に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009 February 17, 2009	90183に同じ
												B型肝炎	Transfusion Med. 2008; 18: 379-381	90151に同じ
329	2009/5/27	90198	日本製薬	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン	抗D(Rho)抗体	人血液	米国	有効成分	有	無	無	B型肝炎	Transfusion 2008; 48: 1602-1608	81038に同じ
												バルボウイルス	Lab Hematol 2007; 13: 34-38	81038に同じ
												E型肝炎	Vox Sanguinis 2008; 95: 94-100	81038に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009 February 17, 2009	90183に同じ
												B型肝炎	Transfusion Med. 2008; 18: 379-381	90151に同じ
330	2009/5/27	90199	田辺三菱製薬株式会社	肺サーファクタント製剤	サーファクタント	ウシ肺	ニュージーランド、オーストラリア	有効成分	無	無	無			
331	2009/5/27	90200	サノフィアベンティス	エノキサパリンナトリウム	ヘパリンベンジルエステル	ブタ腸粘膜	アメリカ、カナダ、フランス、ドイツ、ベルギー、オランダ及びオーストリア	有効成分	無	有	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
332	2009/5/28	90201	大塚製薬	インターフェロン ガンマー-n1	インターフェロン ガンマー-n1	ヒトミエロモノサイト細胞株	アメリカ	有効成分	無	無	無			
333	2009/5/28	90202	大塚製薬	インターフェロン ガンマー-n1	人血清アルブミン	ヒト血液	アメリカ	添加物	無	無	無			
334	2009/5/28	90203	大塚製薬	インターフェロン ガンマー-n1	ウシ胎仔血清	ウシ血液	アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
335	2009/5/28	90204	大塚製薬	インターフェロン ガンマー-n1	ハムイスター(ヒトミエロモノサイト細胞を皮下で増殖)	ハムスター	日本	製造工程	無	無	無			
336	2009/5/28	90205	大塚製薬	インターフェロン ガンマー-n1	抗IFN-γモノクローナル抗体	マウスハイブリドーマ	イギリス	製造工程	無	無	無			
337	2009/5/28	90206	大塚製薬	インターフェロン ガンマー-n1	抗ハムスター胸腺細胞ウサギ抗血清	ウサギ血液	アメリカ	製造工程	無	無	無			
338	2009/5/28	90207	ジェンザイム・ジャパン	ラロニダーゼ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	米国、カナダ、メキシコ、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
339	2009/5/28	90208	ジェンザイム・ジャパン	ラロニダーゼ(遺伝子組換え)	ラロニダーゼ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	宿主細胞系は、Donald Wiley(UCSD大学)及びJames paulson(UCLA大学)	有効成分	無	無	無			
340	2009/5/28	90209	ジェンザイム・ジャパン	ラロニダーゼ(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓	米国・カナダ	製造工程	無	無	無			
341	2009/5/28	90210	ジェンザイム・ジャパン	抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン	赤血球	ヒト血液	米国	製造工程	無	無	無			
342	2009/5/28	90211	ジェンザイム・ジャパン	抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン	抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン	ウサギ血清	フランス、ベルギー	有効成分	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
343	2009/5/28	90212	ジェンザイム・ジャパン	抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン	胸腺細胞	ヒト胸腺	米国、カナダ、スウェーデン、スロバキア、チェコ、デンマーク、ノルウェー、フィンランド、ポーランド、リトアニア、ベルギー	製造工程	無	無	無			
344	2009/5/28	90213	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	マウスモノクロナール抗体	—	有効成分	無	無	無			
345	2009/5/28	90214	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	フランス、オーストリア、ドイツ	製造工程	無	無	無			
346	2009/5/28	90215	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ヒト血清アルブミン	ヒト血液	スイス	製造工程	無	無	無			
347	2009/5/28	90216	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎仔血清	ウシ血液	アメリカ	製造工程	無	無	無			
348	2009/5/28	90217	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシインスリン	ウシ膵臓抽出物	アメリカ及びカナダ	製造工程	無	無	無			
349	2009/5/28	90218	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシペプトン	ウシの皮及び骨由来ゼラチン	アメリカ及びカナダ	製造工程	無	無	無			
350	2009/5/28	90219	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシトリプトン	ウシの乳及びブタの膵臓由来酵	アメリカ及びカナダ	製造工程	無	無	無			
351	2009/5/28	90220	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ブタカルボキシペプチダーゼ	ブタの膵臓	アメリカ	製造工程	無	無	無			
352	2009/5/28	90221	ノバルティスファーマ	バシリキシマブ(遺伝子組換え)	ウシTPCK処理トリプシン	ウシの膵臓	ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
353	2009/5/28	90222	ワイス	エタネルセプト(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣	不明	製造工程	有	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
354	2009/5/28	90223	ウイス	エタネルセプト(遺伝子組換え)	ウシトランスフェリン	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	有	無	無	BSE	CIFA report 2009-04-09	カナダにおいて15頭目のウシ海綿状脳症(BSE)の報告。
355	2009/5/28	90224	ウイス	エタネルセプト(遺伝子組換え)	仔ウシ血清	ウシ血液	米国	製造工程	有	無	無	BSE	CIFA report 2009-04-09	90223に同じ
356	2009/5/29	90225	東レ	—	インターフェロン ベータ	ヒト線維芽細胞	日本	有効成分	無	無	無			
357	2009/5/29	90226	東レ	—	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物	無	無	無			
358	2009/5/29	90227	東レ	—	乳糖水和物	ウシ乳	オランダ、ドイツ、ベルギー及びブルクセンブルク	添加物	無	無	無			
359	2009/5/29	90228	東レ	—	ウシ血清	ウシ血液	オーストラリア及びニュージーランド	製造工程	無	無	無			
360	2009/5/29	90229	東レ	—	トリプシン	ブタ膵臓抽出物	アメリカ合衆国及びカナダ	製造工程	無	無	無			
361	2009/5/29	90230	メルクセローノ株式会社	ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン	ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン	人尿	韓国	有効成分	無	無	無			
362	2009/5/29	90231	メルクセローノ株式会社	ホリトロピン アルファ(遺伝子組換え)	ホリトロピン アルファ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター細胞株	不明	製造工程	無	無	無			
363	2009/5/29	90232	メルクセローノ株式会社	ホリトロピン アルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血液	1) マスターセルバンク(米国)、2) ワーキングセルバンク(米国)	製造工程	有	無	無	結核	ProMED-mail20090215.0644	米国インディアナ州Board of Animal Health (BOAH)は、州南部のウシの群におけるウシ結核症例1例について調査を行っている。
												結核	ProMED-mail20090220.0724	米国ミネソタ州Board of Animal Health (BOAH)は、2008年12月3日にBeltrami Countyのウシの群の3頭がウシ結核陽性であったと発表した。

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												結核	ProMED-mail20081208.3856	米国ミネソタ州ノースダコタは1976年以降ウシ結核フリーであったが、今般、ウシ結核の発生を受けて調査が行われている。
												狂犬病	ProMED-mail20090215.0644	Charlotte酪農場においてウシ2頭が2009年2月9日及び10日に狂犬病によって死亡した。農場のイヌに殺されたアライグマから感染した可能性がある。また、East Valley Middle School近くのネコ1匹において狂犬病症例を確認した。
												狂犬病	ProMED-mail20090220.0724	米国、Linville付近の農場のウシ3頭が狂犬病に感染していた。また、この農場で発見されたアライグマも狂犬病に感染していた。
												狂犬病	ProMED-mail20090410.1383	米国バーモント州の農場でウシ5頭が狂犬病検査陽性であったことを受けて、当局はウシのワクチン接種を行うよう農場主に呼びかけている。
												狂犬病	ProMED-mail20090418.1470	米国ノースカロライナ州の農場で、2009年4月6～10日の週に仔牛1頭が狂犬病に感染し死亡した。Rowan Countryにおいて2009年5例目の症例である。
364	2009/5/29	90233	メルクセローノ株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	C127細胞株(マウス細胞)	マウス細胞	米国	製造工程	無	無	無			
365	2009/5/29	90234	メルクセローノ株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	1)マスターセルバンク(不明)、2)ワーキングセルバンク(米国)	製造工程	有	無	無	結核	ProMED-mail20090215.0644	米国インディアナ州Board of Animal Health (BOAH)は、州南部のウシの群におけるウシ結核症例1例について調査を行っている。
												結核	ProMED-mail20081207.0101	米国ミネソタ州のBeltrami Countyにおいて、ウシ結核が3頭で確認された。
												結核	ProMED-mail20081208.3856	90232に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												狂犬病	ProMED-mail20090215.0644	90232に同じ
												狂犬病	ProMED-mail20090220.0724	90232に同じ
366	2009/5/29	90235	メルクセロノ株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓	米国	製造工程	有	無	無	インフルエンザ	ProMED-mail20081125.3715	90080に同じ
												インフルエンザ	CDC/MMWR 2008; 57: 1329-1332	米国テキサス州で、2008年10月にブタインフルエンザA(H1N1)に感染したヒト症例1例(14歳)が報告された。当該症例は回復している。
												インフルエンザ	CDC Weekly Report/flu summary update 2009 Mar 6	米国アイオワ州で、2009年2月22~28日に、ブタインフルエンザA(H1N1)のヒトへの感染例が1例報告された。
												ブドウ球菌感染	ProMED-mail20090126.0348	90057に同じ
367	2009/6/2	90236	日本赤十字社	解凍人赤血球濃厚液	解凍人赤血球濃厚液	人血液	日本	有効成分	有	無	有	細菌感染	Am J Infect Control 2008; 36: 602	90184に同じ
												レンサ球菌感染	Transfusion 2008; 48: 2177-2183	90184に同じ
												細菌感染	Transfusion 2008; 48: 2348-2355	90184に同じ
												感染	BMJ 2008; 337: a2622	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal07.pdf	90184に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal08.pdf.	2005～2008年度のCBERに報告された供血後及び輸血後の死亡例概要。2008年度は、受血者72件、供血者10件の死亡報告。受血者死亡の内訳は、46件が輸血関連もの、8件が輸血関連性否定できないもの、18件が輸血と関連しないもの。微生物感染はバベシア症5件、Staphylococcus aureus、Staphylococcus epidermidisがそれぞれ1件。05～08年度の微生物感染28件中、10件をバベシア症が占めている。
												バベシア症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-2	90184に同じ
												バベシア症	2009 Feb 23; New York City, Department of Health	2008年9月以降の6ヶ月間、ニューヨーク市において輸血関連バベシア症の報告急増。市衛生局は医療従事者に対し、3ヶ月以内に輸血又は臓器移植の既往歴があり、発熱/溶血性貧血を呈する患者の鑑別診断にバベシア症を考慮するよう勧告した。
												アメリカ・トリパノソーマ症	Transfusion 2008; 48: 1862-1868	90184に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-3	90184に同じ
												マラリア	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-4	90184に同じ
												マラリア	Am J Trop Med Hyg 2009; 80: 215-217	90184に同じ
												リケッチア症	CDC/MMWR 2008; 57: 1145-1148	80995に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												リケッチア症	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005 と同じ
												ウエストナイルウイルス	ABC Newsletter No.38 2008年10月17日	81068 と同じ
												HHV-8感染	Transfusion 2008; 48: Supplement 105A	81068 と同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	J Neurol Neurosurg Psychiatry 2008; 79: 229-231	81068 と同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion 2008; 48: Supplement 33A	81068 と同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2009; 15: 265-271	90139 と同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion Epub 2009 Jan 5	米国。輸血のCJD伝播リスクについて。後にCJD発症した供血者36例と受血者436例を調査。受血者のうち生存91例、死亡329例、不明16例。受血後にCJDを発症した例は特定されず。
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	PLoS ONE 2008; 3: e3017	81013 と同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068 と同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature 2009; 457: 1079	最近、非定型BSEが日本、カナダ、米国、複数のヨーロッパ諸国で発生している。非定型BSEの可能性のあるプリオン遺伝子の突然変異は豪州や新西蘭でも発生する可能性があり、反芻動物の厳密な飼料管理等、将来のアウトブレイクの防止に必要な規制を緩和すべきではない。
												HIV	Eurosurveillance 2008; 13(50): 19066	81068に同じ
												ウイルス感染	BuaNews online 2008年10月13日	90139に同じ
												ウイルス感染	ProMED-mail20090218.0669	90139に同じ
												A型肝炎	Vox Sanguinis 2009; 96: 14-18	90139に同じ
												B型肝炎	J Med Virol 2008; 80: 1880-1884	90139に同じ
												B型肝炎	Vox Sanguinis 2008; 95: 174-180	90139に同じ
												B型肝炎	日本小児感染症学会第40回総会・学術集会 E-20	90139に同じ
												B型肝炎	日本肝臓学会第37回東部会 O-85	日本の首都圏において、HBVの中でも慢性化率の高いgenotypeAは急速に増加しており、新規日本人キャリアからの二次感染が疑われることが急性B型肝炎症例の検討から明らかになった。
												C型肝炎	第70回日本血液学会総会 2008年10月10-12日	90139に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												C型肝炎	日本血液事業学会第32回総会	90139に同じ
												E型肝炎	AABB Annual Meeting and TXPO 2008	90139に同じ
												E型肝炎	Transfusion 2008; 48: 2568-2576	90139に同じ
												E型肝炎	Clin Infect Dis 2009; 48: 373-374	90139に同じ
368	2009/6/11	90237	ワイス	ゲムツスマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	ヒトγグロブリン	ヒト血液	フィンランド、スウェーデン	製造工程	有	無	無	細菌感染	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005に同じ
												黄熱	ProMED-mail20090402.1217	90188に同じ
369	2009/6/11	90238	ワイス	ゲムツスマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	ヒトトランスフェリン	ヒト血液	米国	製造工程	有	無	無	細菌感染	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005に同じ
												黄熱	ProMED-mail20090402.1217	90188に同じ
370	2009/6/11	90239	ワイス	ゲムツスマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	スキムミルク	ウシ乳	米国	製造工程	有	無	無	BSE	CIFA report 2009-04-09	90223に同じ
371	2009/6/11	90240	ワイス	ゲムツスマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	ペプトン	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有	無		BSE	CIFA report 2009-04-09	90223に同じ
372	2009/6/11	90241	ワイス	ゲムツスマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	加水分解カゼイン	ウシ乳	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有	無	無	BSE	CIFA report 2009-04-09	90223に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
373	2009/6/11	90242	ワイズ	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血液	ニュージーランド、米国	製造工程	有	無	無	BSE	CIFA report 2009-04-09	90223に同じ
374	2009/6/11	90243	ワイズ	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	有	無	無	BSE	CIFA report 2009-04-09	90223に同じ
375	2009/6/11	90244	ワイズ	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	コレステロール	ヒツジ毛	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有	無	無	BSE	ProMED-mail20090220.0714	ニュージーランドのヒツジにおいて非定型スクレイパーを確認したとの報告。英国へ送られた研究用のヒツジの群の2匹とその2匹の子として生まれた雌ヒツジ。
376	2009/6/11	90245	ワイズ	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	マウス骨髄腫由来NSO細胞	マウス骨髄腫	不明	製造工程	無	無	無			
377	2009/6/15	90246	田辺三菱製薬株式会社	アルテプラゼ(遺伝子組換え)注射剤	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター	米国	製造工程	無	無	無			
378	2009/6/15	90247	田辺三菱製薬株式会社	アルテプラゼ(遺伝子組換え)注射剤	ウシ胎児血清	ウシ血液	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
379	2009/6/15	90248	田辺三菱製薬株式会社	アルテプラゼ(遺伝子組換え)注射剤	ペプトン	ウシ胆汁、結合組織、皮膚、骨(頭蓋骨、せき髄を含まない。せき柱骨を含む可能性がある。)に由来するペプトン	米国、カナダ	製造工程	無	無	無			
380	2009/6/18	90249	ベネシス	ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン乾燥抗破傷風人免疫グロブリン	破傷風抗毒素	人血液	米国	有効成分	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet Neurology 2009; 8: 57-66	90141に同じ
												コクシジオイデス症	CDC/MMWR 2009; 58: 105-109	90141に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
												細菌感染	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ
												インフルエンザ	MMWR 2009; 58: 1-3	2009/4/17米CDCはカリフォルニア南部の小児2例の熱性呼吸器疾患をブタインフルエンザA(H1N1)感染であると特定した。アマンダジン、リマンダジンに抵抗性があり、過去に報告されていない固有の遺伝子断片の組み合わせが含まれていた。ブタ接触歴は無く感染源は不明。
381	2009/6/18	90250	ベネシス	ウロキナーゼ注射剤	人血清アルブミン	人血清	米国	添加物	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet Neurology 2009; 8: 57-66	90141に同じ
												コクシジオイデス症	CDC/MMWR 2009; 58: 105-109	90141に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
												細菌感染	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ
												インフルエンザ	MMWR 2009; 58: 1-3	90249に同じ
382	2009/6/18	90251	日本赤十字社	人赤血球濃厚液	人赤血球濃厚液	人血液	日本	有効成分	有	有	有	レンサ球菌感染	Transfusion 2008; 48: 2177-2183	90184に同じ
												細菌感染	Transfusion 2008; 48: 2348-2355	90184に同じ
												感染	BMJ 2008; 337: a2622	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal07.pdf	90184に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal08.pdf	902361と同じ
												バベシア症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-2	901841と同じ
												バベシア症	2009 Feb 23; New York City, Department of Health	902361と同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-3	901841と同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	Emerg Infect Dis 2009; 15:653-655	ブラジルで2006年1~11月に発生したアメリカ・トリパノソーマ症のアウトブレイク(178症例)について、調査の結果、アサイー果実を潰す際に、原虫を媒介するサンガメの排泄物が混入した可能性が考えられた。
												アメリカ・トリパノソーマ症	ProMED-mail20090406.1328	ベネズエラでグアヴァジュースの摂取によるアメリカ・トリパノソーマ症のアウトブレイクが発生し、同学校に通う児童47名と教師3名が感染。児童3名が死亡。
												アメリカ・トリパノソーマ症	CBER (http://www.fda.gov/cber/gdlns/chagas.htm)	CBERから、輸血用全血、血液成分製剤、ヒト細胞・組織及びヒト細胞・組織由来製剤のTrypanosoma cruziが伝播する危険性を低減するための血清学的検査実施についてのガイダンス案を公表。
												マラリア	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-4	901841と同じ
												マラリア	Am J Trop Med Hyg 2009; 80: 215-217	901841と同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												リケッチア症	CDC/MMWR 2008; 57: 1145-1148	80995に同じ
												リケッチア症	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005に同じ
												ウエストナイルウイルス	CDC(http://www.cdc.gov/ncidod/dvbid/westnile/surv&controlCaseCount08_detailed.htm)	2008年、米国におけるウエストナイルウイルス感染症例は46州から1356例が報告され、うち687例では脳炎や髄膜炎を発症、死亡に至ったのは44例だった。
												HHV-8感染	Transfusion 2008; 48: Supplement 105A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	J Neurol Neurosurg Psychiatry 2008; 79: 229-231	81068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion 2008; 48: Supplement 33A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2009; 15: 265-271	90139に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion Epub 2009 Jan 5	90236に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature 2009; 457: 1079	90236に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20090108.0076	英国CJDサーベイランスユニットの統計によると、2009年1月5日時点でvCJD死亡患者数総数には変化はなく167例のままであり、英国におけるvCJD流行は減少しつつあるとする見解に一致する。
												BSE	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbruh.htm.)	1987年以前から2008年までに、英国から国際獣疫事務局(OIE)に報告されたBSEの報告である。
												BSE	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbm onde.htm.)	1989年から2008年までに、世界各国(英国を除く)から国際獣疫事務局(OIE)に報告されたBSEの報告数である。
												HIV	Eurosurveillance 2008; 13(50): 19066	81068に同じ
												インフルエンザ	Virus Res. 2009; 140: 85-90	中国のブタからヒト様H1N1インフルエンザウイルスが検出され、ブタがヒトにおけるパンデミックを引き起こす古典的なインフルエンザウイルス保有宿主である証拠が示された。
												ウイルス感染	ProMED-mail20090218.0669	90139に同じ
												A型肝炎	Vox Sanguinis 2009; 96: 14-19	90139に同じ
												B型肝炎	日本小児感染症学会第40回総会・学術集会 E-20	90139に同じ
												B型肝炎	日本肝臓学会第37回東部会 O-85	90236に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												C型肝炎	日本血液事業学会第32回総会	90139に同じ
												E型肝炎	AABB Annual Meeting and TXPO 2008	90139に同じ
												E型肝炎	Transfusion 2008; 48: 2568-2576	90139に同じ
												E型肝炎	Clin Infect Dis 2009; 48: 373-374	90139に同じ
383	2009/6/18	90252	日本赤十字社	洗浄人赤血球浮遊液	洗浄人赤血球浮遊液	人血液	日本	有効成分	有	有	有	レンサ球菌感染	Transfusion 2008; 48: 2177-2183	90184に同じ
												細菌感染	Transfusion 2008; 48: 2348-2355	90184に同じ
												感染	BMJ 2008; 337: a2622	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal07.pdf	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal08.pdf	90236に同じ
												バベシア症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-2	90184に同じ
												バベシア症	2009 Feb 23; New York City, Department of Health	90236に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												アメリカ・トリパノソーマ症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-3	90184に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	Emerg Infect Dis 2009; 15:653-655	90251に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	ProMED-mail20090406.1328	90251に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	CBER (http://www.fda.gov/cber/gdlns/chagas.htm)	90251に同じ
												マラリア	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-4	90184に同じ
												マラリア	Am J Trop Med Hyg 2009; 80: 215-217	90184に同じ
												リケッチア症	CDC/MMWR 2008; 57: 1145-1148	80995に同じ
												リケッチア症	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005に同じ
												ウエストナイルウイルス	CDC(http://www.cdc.gov/ncidod/dvbid/westnile/surv&controlCaseCount08_detailed.htm)	90251に同じ
												HHV-8感染	Transfusion 2008; 48: Supplement 105A	81068に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												クロイツフェルト・ヤコブ病	J Neurol Neurosurg Psychiatry 2008; 79: 229-231	81068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion 2008; 48: Supplement 33A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2009; 15: 265-271	90139に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion Epub 2009 Jan 5	90236に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature 2009; 457: 1079	90236に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20090108.0076	90251に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbruh.htm.)	90251に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbm onde.htm.)	90251に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												HIV	Eurosurveillance 2008; 13(50): 19066	81068に同じ
												インフルエンザ	Virus Res. 2009; 140: 85-90	90251に同じ
												ウイルス感染	ProMED-mail20090218.0669	90139に同じ
													Vox Sanguinis 2009; 96: 14-19	90139に同じ
												B型肝炎	日本小児感染症学会第40回総会・学術集会 E-20	90139に同じ
												B型肝炎	日本肝臓学会第37回東部会 O-85	90236に同じ
												C型肝炎	日本血液事業学会第32回総会	90139に同じ
												E型肝炎	AABB Annual Meeting and TXPO 2008	90139に同じ
												E型肝炎	Transfusion 2008; 48: 2568-2576	90139に同じ
												E型肝炎	Clin Infect Dis 2009; 48: 373-374	90139に同じ
384	2009/6/18	90253	日本赤十字社	—	合成血	人血液	日本	有効成分	有	無	有	レンサ球菌感染	Transfusion 2008; 48: 2177-2183	90184に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												細菌感染	Transfusion 2008; 48: 2348-2355	90184に同じ
												感染	BMJ 2008; 337: a2622	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal07.pdf .	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal08.pdf .	90236に同じ
												バベシア症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008- 2	90184に同じ
												バベシア症	2009 Feb 23; New York City, Department of Health	90236に同じ
												アメリカ・トリパ ノソーマ症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008- 3	90184に同じ
												アメリカ・トリパ ノソーマ症	Emerg Infect Dis 2009; 15:653-655	90251に同じ
												アメリカ・トリパ ノソーマ症	ProMED- mail2009040 6.1328	90251に同じ
												アメリカ・トリパ ノソーマ症	CBER (http://www.fda.gov/cber/gdlns/chagas.htm)	90251に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												マラリア	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-4	90184に同じ
												マラリア	Am J Trop Med Hyg 2009; 80: 215-217	90184に同じ
												リケッチア症	CDC/MMWR 2008; 57: 1145-1148	80995に同じ
												リケッチア症	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005に同じ
												ウエストナイルウイルス	CDC(http://www.cdc.gov/ncidod/dvbid/westnile/surv&controlCaseCount08_detailed.htm)	90251に同じ
												HHV-8感染	Transfusion 2008; 48: Supplement 105A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	J Neurol Neurosurg Psychiatry 2008; 79: 229-231	81068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion 2008; 48: Supplement 33A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2009; 15: 265-271	90139に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion Epub 2009 Jan 5	902361に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	900681に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature 2009; 457: 1079	902361に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	901771に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20090108.0076	902511に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbruh.htm.)	902511に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbm onde.htm.)	902511に同じ
												HIV	Eurosurveillance 2008; 13(50): 19066	810681に同じ
												インフルエンザ	Virus Res. 2009; 140: 85-90	902511に同じ
												ウイルス感染	ProMED-mail20090218.0669	901391に同じ
												A型肝炎	Vox Sanguinis 2009; 96: 14-	901391に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												B型肝炎	日本小児感染症学会第40回総会・学術集会 E-20	90139に同じ
												B型肝炎	日本肝臓学会第37回東部会 O-85	90236に同じ
												C型肝炎	日本血液事業学会第32回総会	90139に同じ
												E型肝炎	AABB Annual Meeting and TXPQ 2008	90139に同じ
												E型肝炎	Transfusion 2008; 48: 2568-2576	90139に同じ
												E型肝炎	Clin Infect Dis 2009; 48: 373-374	90139に同じ
385	2009/6/18	90254	日本赤十字社	人全血液	人全血液	人血液	日本	有効成分	有	無	有	ウエストナイルウイルス	CDC(http://www.cdc.gov/ncidod/dvbid/westnile/surv&controlCaseCount08_detailed.htm)	90251に同じ
												HHV-8感染	Transfusion 2008; 48: Supplement 105A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	J Neurol Neurosurg Psychiatry 2008; 79: 229-231	81068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion 2008; 48: Supplement 33A	81068に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2009; 15: 265-271	90139に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion Epub 2009 Jan 5	90236に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature 2009; 457: 1079	90236に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20090108.0076	90251に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbru.htm.)	90251に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbm onde.htm.)	90251に同じ
												HIV	Eurosurveillance 2008; 13(50): 19066	81068に同じ
												インフルエンザ	Virus Res. 2009; 140: 85-90	90251に同じ
												ウイルス感染	ProMED-mail20090218.0669	90139に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												A型肝炎	Vox Sanguinis 2009; 96: 14-19	90139に同じ
												B型肝炎	日本小児感染症学会第40回総会・学術集会 E-20	90139に同じ
												B型肝炎	日本肝臓学会第37回東部会 O-85	90236に同じ
												C型肝炎	日本血液事業学会第32回総会	90139に同じ
												E型肝炎	AABB Annual Meeting and TXPO 2008	90139に同じ
												E型肝炎	Transfusion 2008; 48: 2568-2576	90139に同じ
												E型肝炎	Clin Infect Dis 2009; 48: 373-374	90139に同じ
												レンサ球菌感染	Transfusion 2008; 48: 2177-2183	90184に同じ
												細菌感染	Transfusion 2008; 48: 2348-2355	90184に同じ
												感染	BMJ 2008; 337: a2622	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal07.pdf	90184に同じ
												感染	http://www.fda.gov/cber/blood/fatal08.pdf	90236に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												バベシア症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-2	90184に同じ
												バベシア症	2009 Feb 23; New York City, Department of Health	90236に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-3	90184に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	Emerg Infect Dis 2009; 15:653-655	90251に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	ProMED-mail20090406.1328	90251に同じ
												アメリカ・トリパノソーマ症	CBER (http://www.fda.gov/cber/gdlns/chagas.htm)	90251に同じ
												マラリア	AABB Annual Meeting and TXPO 2008-4	90184に同じ
												マラリア	Am J Trop Med Hyg 2009; 80: 215-217	90184に同じ
												リケッチア症	CDC/MMWR 2008; 57: 1145-1148	80995に同じ
												リケッチア症	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
386	2009/6/18	90255	日本赤十字社	抗HBs人免疫グロブリン	抗HBs人免疫グロブリン	人血液	日本	有効成分	有	無	無	ウエストナイルウイルス	CDC(http://www.cdc.gov/ncidod/dvbid/westnile/surv&controlCaseCount08_detailed.htm)	90251に同じ
												HHV-8感染	Transfusion 2008; 48: Supplement 105A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	J Neurol Neurosurg Psychiatry 2008; 79: 229-231	81068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion 2008; 48: Supplement 33A	81068に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2009; 15: 265-271	90139に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Transfusion Epub 2009 Jan 5	90236に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Nature 2009; 457: 1079	90236に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20090108.0076	90251に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbru.htm .)	90251に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	OIE (http://www.oie.int/eng/info/en_esbm onde.htm .)	90251に同じ
												HIV	Eurosurveillance 2008; 13(50): 19066	81068に同じ
												インフルエンザ	Virus Res. 2009; 140: 85-90	90251に同じ
												ウイルス感染	ProMED-mail20090218.0669	90139に同じ
												A型肝炎	Vox Sanguinis 2009; 96: 14-19	90139に同じ
												B型肝炎	日本小児感染症学会第40回総会・学術集会 E-20	90139に同じ
												B型肝炎	日本肝臓学会第37回東部会 O-85	90236に同じ
												C型肝炎	日本血液事業学会第32回総会	90139に同じ
												E型肝炎	AABB Annual Meeting and TXPO 2008	90139に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												E型肝炎	Transfusion 2008; 48: 2568-2576	90139に同じ
												E型肝炎	Clin Infect Dis 2009; 48: 373-374	90139に同じ
387	2009/6/18	90256	バイオ ジェン・ア イデック・ ジャパン	インターフェロン ベータ-1a(遺 伝子組換え)	ウシ胎児血 清	ウシ胎児血 液	米国	製造工程	有	無	無	BSE	CFIA(2009- 04-09)	カナダで15頭目のBSE牛の確認。当該牛は 94ヶ月齢のホルスタイン乳牛。一緒に飼育され た187頭のうち22頭は当該農場で生存しており 屠殺処分された。122頭は既に死亡、屠殺を確 認。24頭は死亡あるいは屠殺と推定され、5頭 は輸出されている。14頭は記録不足により追 跡不可能。
388	2009/6/18	90257	バイオ ジェン・ア イデック・ ジャパン	インターフェロン ベータ-1a(遺 伝子組換え)	ウシトランス フェリン	ウシ血液	米国、カナ ダ	製造工程	有	無	無	BSE	CFIA(2009- 04-09)	90256に同じ
389	2009/6/18	90258	バイオ ジェン・ア イデック・ ジャパン	インターフェロン ベータ-1a(遺 伝子組換え)	ウシインスリ ン	ウシ脾臓抽 出物	米国、カナ ダ	製造工程	有	無	無	BSE	CFIA(2009- 04-09)	90256に同じ
390	2009/6/19	90259	ジェンザ イム・ ジャパン	イミグルセラーゼ(遺伝子組換 え)	イミグルセ ラーゼ(遺伝 子組換え)	遺伝子組 換えチャイ ニーズハム スター卵巣 細胞	宿主細胞 系は Dr.L.A.Cha sin(Columb ia University) より入手し たジヒドロ	有効成分	無	無	無			
391	2009/6/19	90260	ジェンザ イム・ ジャパン	イミグルセラーゼ(遺伝子組換 え)	ウシ胎児血 清	ウシ胎仔血 液	米国、カナ ダ	製造工程	無	無	無			
392	2009/6/19	90261	ジェンザ イム・ ジャパン	イミグルセラーゼ(遺伝子組換 え)	ドナー仔牛血 清	ドナー仔牛 血液	ニュージ ーランド	製造工程	無	無	無			
393	2009/6/22	90262	サノフィ パスツ ール第 一三共 ワクチ ン	黄熱ワクチン	発育鶏胚	発育鶏卵	米国	製造工程	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
394	2009/6/23	90263	持田製薬	ウリナスタチン	ウリナスタチン	ヒト尿	中国	有効成分	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	FEBS Letters 2008; 582: 3161-3166	81005に同じ
												ウイルス感染	IASR 2008; 29: 310-312	81005に同じ
												細菌感染	JAMA 2008; 300: 2263-2270	81005に同じ
												エボラ出血	PLoS Pathogens 2008; 4: e1000212	81005に同じ
												ハンセン病、らい腫型	Eurek Alert November 24, 2008	90100に同じ
												細菌感染	日本感染症学会西日本地方会学術集会 第78回 2008年12月5-6日 063	81005に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2008; 14: 1406-1412	81005に同じ
												レトロウイルス	日本ウイルス学会第56回学術集会 2P111	90101に同じ
												細菌感染	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ
												新型インフルエンザ(H1N1)	MHLW(平成21年4月28日健感発0428003号)	メキシコや米国で発生している豚インフルエンザ(H1N1)を、感染症法に規定する「新型インフルエンザ」と位置づける。
395	2009/6/24	90264	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Penicillium luteum	—	有効成分	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
396	2009/6/24	90265	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Cladosporium cladosporioides	—	有効成分	無	無	無			
397	2009/6/24	90266	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	—	有効成分	無	無	無			
398	2009/6/24	90267	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	—	有効成分	無	無	無			
399	2009/6/24	90268	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	—	有効成分	無	無	無			
400	2009/6/24	90269	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Candida albicans	—	有効成分	無	無	無			
401	2009/6/24	90270	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Alternaria kikuchiana	—	有効成分	無	無	無			
402	2009/6/24	90271	鳥居薬品	アレルゲンエキス	アレルゲンエキス	Aspergillus fumigatus	—	有効成分	無	無	無			
403	2009/6/25	90272	化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン処理人免疫グロブリンG分層	ヒト血液	日本	有効成分	有	無	無	ウイルス感染	ProMED-mail20090129-0400	90003に同じ
												レトロウイルス	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日	90003に同じ
												コレラ	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日②	90003に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												マラリア	CDC/MMWR 2009; 58: 229-2	90123に同じ
												リケッチア症	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												新型インフルエンザ(H1N1)	MMWR 2009; 58: 1-3	2009年4月、南カリフォルニア周辺郡の小児2人がブタインフルエンザA(H1N1)ウイルスに感染した。2症例から検出されたウイルスは、米国やそれ以外の国でも報告されたことがないブタ又はヒトインフルエンザウイルスの遺伝子片を併せ持っていた。いずれの小児もブタとの接触はなく、感染源は不明である。
404	2009/6/25	90273	化学及血清療法研究所	乾燥ペプシン処理人免疫グロブリン	ペプシン	ブタ胃粘膜	米国、カナダ	製造工程	有	無	無	新型インフルエンザ(H1N1)	MMWR 2009; 58: 1-3	90272に同じ
405	2009/6/25	90274	化学及血清療法研究所	乾燥弱毒生風しんワクチン 乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン	人血清アルブミン	ヒト血液	日本	添加物・製造工程	有	無	無	ウイルス感染	ProMED-mail20090129-0400	90003に同じ
												レトロウイルス	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日	90003に同じ
												コレラ	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日	90003に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												マラリア	CDC/MMWR 2009; 58: 229-2	90123に同じ
												リケッチア症	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ
												新型インフルエンザ(H1N1)	MMWR 2009; 58: 1-3	90272に同じ
406	2009/6/26	90275	バクスター	乾燥イオン交換樹脂処理人免疫グロブリン	人免疫グロブリンG	人血漿	米国	有効成分	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
407	2009/6/26	90276	バクスター	乾燥イオン交換樹脂処理人免疫グロブリン	人血清アルブミン	人血漿	米国	添加物	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
408	2009/6/26	90277	アンジェスMG株式会社	ガルスルファーゼ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣細胞	ATOCから入手したCHOセルラインをマスターセルバンクに使用した細胞株	製造工程	無	無	無			
409	2009/6/26	90278	協和醗酵キリン	アルテブラーゼ(遺伝子組換え) エポエチンアルファ(遺伝子組換え) ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
410	2009/6/26	90279	協和醗酵キリン	アルテブラーゼ(遺伝子組換え) エポエチンアルファ(遺伝子組換え) ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣細胞	米国	製造工程	無	無	無			
411	2009/6/26	90280	協和醗酵キリン	アルテブラーゼ(遺伝子組換え)	ペプトン	ウシの胆汁、結合組織、皮膚、骨(頭蓋骨、せき髄を含まない。せき柱骨を含む可能性がある。)に由来するペプトン	米国	製造工程	無	無	無			
412	2009/6/26	90281	協和醗酵キリン	ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)	乳糖	ウシ乳由来の乳糖	米国、カナダ	製造工程	無	無	無			
413	2009/6/26	90282	協和醗酵キリン	エポエチンアルファ(遺伝子組換え) ダルベポエチン アルファ(遺伝子組換え)	トリブシン	ブタ臓由来トリブシン	米国、カナダ	製造工程	有	無	無	エボラ出血	OIE (December 23, 2008)	2007~2008年フィリピンの養豚場でブタの死亡率が上昇し、政府が調査をした結果、2008年10月にブタでエボラレストンウイルス及びブタ繁殖・呼吸器障害症候群(PRRS)ウイルス強毒性株の感染が確認された。エボラレストンウイルスのブタへの感染を示す初の報告。

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												エボラ出血	WHO/EPR 2009年3月31日	900561と同じ
												インフルエンザ	ProMED-mail20081125.3715	900801と同じ
												インフルエンザ	CDC/MMWR 2009; 58: 369-374	新規のインフルエンザAウイルスに関して、2009年2月28日にアイオワ州からブタインフルエンザA(H1N1)の3歳男児への感染例が報告された。ブタへの密接な接触が確認されている。男児は回復している。米国における今シーズン3例目のブタインフルエンザ感染例である。
												新型インフルエンザ(H1N1)	WHO/EPR 2009年5月21日	2009年5月21日現在の世界における新型インフルエンザ(H1N1)感染状況。41カ国、11034例(死亡85例)が確定されている。
414	2009/6/30	90283	シェリング・プラウ	フォリトロピンベータ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ胎児血清	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無	無	無			
415	2009/6/30	90284	シェリング・プラウ	フォリトロピンベータ(遺伝子組換え)	ウシトランスフェリン	ウシ血液	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	無	無	無			
416	2009/6/30	90285	シェリング・プラウ	フォリトロピンベータ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	チャイニーズハムスター卵巣細胞	原産国不明(ATCC登録株)	製造工程	無	無	無			
417	2009/6/30	90286	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血清	米国	製造工程	無	無	無			
418	2009/6/30	90287	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	D-ガラクトース	ウシ母乳	米国		無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
419	2009/6/30	90288	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	フェソシン	ウシ血清由来	カナダ、米国、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
420	2009/7/9	90289	株式会社ポーラファルマ	トロンピン	トロンピン	ウシ血液	ニュージーランド、オーストラリア、アルゼンチン	有効成分	無	無	無			
421	2009/7/9	90290	株式会社ポーラファルマ	トロンピン	トロンボプラスチン	ブタ肺	デンマーク	製造工程	無	無	無			
422	2009/7/10	90291	富士製薬工業	精製下垂体性腺刺激ホルモン	精製下垂体性腺刺激ホルモン	更年期婦人の抽出物	中国	有効成分	有	無	無	鳥インフルエンザ	WHO 2009年1月19日	90017に同じ
												HIV	Retrovirology 2008; 5:	90017に同じ
												レンサ球菌感染	日本感染症学会総会学術集会 第83回 0-173	Streptococcus Dysgalactiae subsp. Dysgalactiaeに起因した、劇症型A群連鎖球菌感染症(STSS)を伴う壊死性筋膜炎症例の報告。ヒトにおける初の感染報告である。
												新型インフルエンザ(H1N1)	WHO/WER 2009; 84: 173-184	新型インフルエンザ(H1N1)が発生し、警戒レベルは2009年4月29日にフェーズ5まで引き上げられた。5月12日時点では、30カ国、5251例の感染例がWHOに報告されている。
												ウイルス性脳炎	ProMED-mail20090515.1821	ヒトにおける初のシカダニウイルス感染例の報告(出典NEJM)。ニューヨークの62歳男性がシカダニウイルスに感染したシカダニの咬傷を受けた後、髄膜炎で死亡した。
423	2009/7/10	90292	富士製薬工業	ヒト下垂体性腺刺激ホルモン	ヒト下垂体性腺刺激ホルモン	更年期婦人の尿抽出物	中国	有効成分	有	無	無	鳥インフルエンザ	WHO 2009年1月19日	90017に同じ
												HIV	Retrovirology 2008; 5:	90017に同じ
												レンサ球菌感染	日本感染症学会総会学術集会 第83回 0-173	90291に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												新型インフルエンザ(H1N1)	WHO/WER 2009; 84: 173-184	90291に同じ
												ウイルス性脳炎	ProMED-mail20090515.1821	90291に同じ
424	2009/7/10	90293	富士製薬工業	ヘパリンナトリウム注射液	ヘパリンナトリウム	ブタの腸粘膜	中国、EU	有効成分	有	無	無	エボラ出血	WHO (2009年2月3日)	90019に同じ
425	2009/7/10	90294	富士フィルムRIファーマ	テクネチウム大擬集人血清アルブミン(99Tc)	テクネチウム大擬集人血清アルブミン(99mTc)	ヒト血液	日本	有効成分	有	無	無	ウイルス性脳炎	CDC/MMWR 2009; 58: 4-7	90188に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
												黄熱	ProMED-mail20090402.1217	90188に同じ
												ウイルス感染	PLoS Pathogens 2009; 4: e1000455	2008年に南アで発生した致死性出血熱のアウトブレイクにおいて、30年ぶりに新規の旧世界アレナウイルスが分離された。発見された地名(Lusaka, Johannesburg)より、Lujo virusと命名された。
426	2009/7/13	90295	化学及血清療法研究所	乾燥スルホ化人免疫グロブリン	スルホ化人免疫グロブリンG	ヒト血液	米国、日本	有効成分	有	無	無	ウイルス感染	ProMED-mail20090129.0400	90003に同じ
												レトロウイルス	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日	90003に同じ
												コレラ	CDC/Travelers' Health 2009年2月4日②	90003に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ
												マラリア	CDC/MMWR 2009; 58: 229-2	90123に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												リケッチア症	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ
												新型インフルエンザ(H1N1)	MMWR 2009; 58: 1-3	90272に同じ
												新型インフルエンザ(H1N1)	厚生労働省 新型インフルエンザに関する報道発表資料 2009年5月16日	兵庫県神戸市における新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が疑われる患者発生についての報告。国内最初の新型インフルエンザ患者が確認された。患者は10代後半の男性。本人に渡航歴はない。国立感染症研究所からの検査の結果、A型(+)、ヒトH1(-)、ヒトH3(-)、新型H1(+)であったため、新型インフルエンザ(インフルエンザA/H1N1)が否定せず、新型インフルエンザが疑われる患者として神戸市に届出があった。患者は感染症法に基づき、神戸市内の感染症指定医療機関に入院した。
427	2009/7/16	90296	シェリング・プラウ	フォリトロピンベータ(遺伝子組換え)	ブタインスリン	ブタ臓臓抽出物	原産国不明(米国薬局方及びヨーロッパ薬局方適合品)	製造工程	有	無	無	エボラ出血	WHO Disease Outbreak News 2009年3月31日	2009年2月16日、フィリピン政府からの発表によると、豚に日常的に接触のある処理施設の労働者1例にEbola Reston virus(ERV)抗体に陽性反応が認められた。これにより6例が、2008年12月の検査開始以降、フィリピン国内でERV抗体陽性となった。この6例すべてが仕事で豚に触れている。フィリピン保健当局は、陽性反応を示した6例すべては健康であり、ブタからヒトへの移行が感染源として最も可能性が高いとしている。
												新型インフルエンザ	CDC/NMWR 58(17):470-472 2009年5月8日	2009年4月24日、CDCはテキサス州とカリフォルニア州にて、ブタインフルエンザA(H1N1)ウイルス感染確定症例8例を報告した。米国患者から同定されたウイルスはメキシコ患者のものと同様に類似していると確認された。4月24日移行、米国およびその他の国々においてブタインフルエンザA(H1N1)ウイルス感染症例は増加し続け、4月28日時点の米国症例の約半数(45例)はニューヨーク市の高校生と職員であった。
428	2009/7/17	90297	CSL ベーリンゲ	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	ヒト血液	米国、ドイツ、オーストリア	有効成分	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
429	2009/7/17	90298	CSL ベーリン ゲ	乾燥濃縮人アンチトロンビンⅢ	乾燥濃縮人 アンチトロン ビンⅢ	ヒト血液	米国、ドイ ツ、オース トリア	有効成分	有	有	無	バベシア症	Clin Infect Dis 2009; 48: 25-30	810521に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	HPAweb February 17, 2009	901831に同じ
												異型クロイツ フェルト・ヤコブ 病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	901771に同じ
												新型インフルエ ンザ(H1N1)	CBER 2009 年4月30日	新型インフルエンザ(H1N1)の輸血を介した感 染可能性について。輸血により季節性インフル エンザに感染した例はこれまで報告されたこと が無く、新型インフルエンザについても報告さ れていない。現時点で、輸血のメリットは新型イ ンフルエンザの理論的リスクをはるかに上回 る。なお、血漿分画製剤については製造工程 におけるクリアランスが十分であることが確認 されている。
												クロイツフェル ト・ヤコブ病	Transfusion; 49(5): 977- 984	米国での調査研究の結果は、輸血によるCJD 伝播については根拠に欠けるとしている。2004 年以降、英国ではvCJDの輸血による伝播が報 告され、変異型でないCJDもしくは古典的CJD の伝播のリスクについて懸念が高まってきた。 1995年、米国赤十字社はCDCと共同で輸血に よるCJD伝播の懸念を評価する詳細な疫学的 データを得るために、供血後にCJDと診断され た供血者(CJDドナー)の長期後ろ向き調査を 開始し、CJDドナーの血液成分を投与された受 血者を特定した。本結果からは、CJDの輸血に よる伝播を示す根拠は示されなかった。CJDド ナーによる異常プリオンの輸血伝播のリスク は、vCJDドナーによる伝播のリスクと比べて顕 著に低いことを後押しする結果となった。
430	2009/7/22	90299	味の素	ヘパリンナトリウム注射液	ヘパリンナ トリウム	健康なブタ の腸粘膜	ブラジル	有効成分	有	無	無	エボラ出血	OIE (December 23, 2008)	902821に同じ
												エボラ出血	Reuters (January 23, 2009)	フィリピンマニラの農場で2008年10月にブタで 始めてエボラレストンウイルスが確認され、 2009年1月には当該農場の労働者少なくとも1 名で抗体陽性を示した。同ウイルスのブタから ヒトへの感染を示す初の報告。

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												エボラ出血	WHO (2009年2月3日)	90019に同じ
												新型インフルエンザ	WHO/EPR 2009年4月24日, 2009年4月27日 WHO/Media centre 2009年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・米国、メキシコにおけるインフルエンザ様疾患について: 米国政府は米国内の7人の豚インフルエンザA/H1N1確定症例(5人がカリフォルニア、2人がテキサス)と9人の疑いがある症例を報告した。死亡症例は報告されていない。メキシコ政府は3つの別々の事例を報告しており、メキシコ連邦区ではインフルエンザ様疾患が挙がり始め、4月23日までに854人以上の肺炎が発生し、うち、59人は死亡している。 ・豚インフルエンザupdate3: 豚インフルエンザA(H1N1)の発生状況は刻々と変化しており、2009年4月27日現在、米国では40症例(死亡例なし)、メキシコでは7症例の死亡を含む26症例で同ウイルスへの感染が確認された。 ・豚インフルエンザ: 国際保健規則(2005年)の元設立された緊急委員会が2009年4月27日、2回目となる会合を開催した。
431	2009/7/23	90300	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	オマリズマブ(遺伝子組換え)	ヒト化マウスモノクローナル抗体	—	有効成分	無	無	無			
432	2009/7/23	90301	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ウシベプトン	ウシの皮及び骨	アメリカ及びカナダ	製造工程	無	無	無			
433	2009/7/23	90302	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ウシトリプトン	ウシの乳及びブタのすい臓由来酵素	アメリカ及びカナダ	製造工程	無	無	無			
434	2009/7/23	90303	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ウシTPCK処理トリプシン	ウシのすい臓	ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
435	2009/7/23	90304	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ブタカルボキシペプチターゼ	ブタのすい臓	アメリカ	製造工程	無	無	無			
436	2009/7/23	90305	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ウシ肉エキス	ウシの骨格筋	オーストラリア	製造工程	無	無	無			
437	2009/7/23	90306	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ウシベプトン	ウシの骨、皮、結合組織及胆汁	アメリカ及びカナダ	製造工程	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
438	2009/7/23	90307	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ウシベプチカーゼ	ウシ乳及びブタの酵素	①ウシ: オーストラリア及びニュージーランド②ブタ: アメリカ及びカナダ	製造工程	無	無	無			
439	2009/7/23	90308	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	ブタトリプシン	ブタのすい臓	デンマーク、アメリカ、イギリス、ドイツ、オランダ、ポルトガル、ベルギー、スウェーデン、アイルランド、スペイン、ハンガリー及び韓国	製造工程	無	無	無			
440	2009/7/23	90309	ノバルティスファーマ	オマリズマブ(遺伝子組換え)注射液凍結乾燥製剤	加水分解ペプトン	ブタの胃	アメリカ	製造工程	無	無	無			
441	2009/7/24	90310	デンカ生研	発疹チフスワクチン	卵黄囊	ニワトリの受精卵	製造中止により記載なし	製造工程	有	無	無	サルモネラ	CDC/MMWR 2009; 58: 25-29	90027に同じ
442	2009/7/27	90311	ILS	パルナパリンナトリウム	パルナパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	中華人民共和国	有効成分	有	無	無	インフルエンザ	CDC Weekly Report/flu summary update week08	2009年2月22日から28日の8週間において、米国での季節性インフルエンザ発生は概ね前の週と同じ水準であった。インフルエンザA(H1N1, H3, unsubtype)およびBについて、米国地域ごと、週ごとに比較検討した報告。
												インフルエンザ	WHO/EPR 2009年4月24日	90299に同じ
												新型インフルエンザ	WHO/EPR update6 2009年4月30日	2009年4月30日現在、11の国がインフルエンザA(H1N1)に感染した257の症例を公式に報告した。

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												インフルエンザ	N Engl J Med 2009; 360: 2616-25	米国での2005年から2009年における調査の報告。3種(トリ、ヒトおよびブタ)が再集合したブタインフルエンザA(H1)ウイルスのヒトへの感染についての11症例の報告。
												新型インフルエンザ	N Engl J Med 2009; 360: 2605-15	4月15日から5月5日の間、米国の41州において、総計642症例からヒトにおける新規ブタインフルエンザA(H1N1)ウイルスの感染を確認した。
443	2009/7/28	90312	ベネシス	人ハプトグロビン	人ハプトグロビン	人血液	日本	有効成分	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Lancet Neurology 2009; 8: 57-66	90141に同じ
												コクシジオイデス症	CDC/MMWR 2009; 58: 105-109	90141に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Vox Sanguinis 2009; 96: 270	90177に同じ
												細菌感染	日本細菌学会第82回総会 P2-182	90112に同じ
												インフルエンザ	MMWR 2009; 58: 1-3	2009/4/17米CDCはカリフォルニア南部の小児2例の熱性呼吸器疾患をブタインフルエンザA(H1N1)感染であると特定した。アマンダジン、リマンダジンに抵抗性があり、過去に報告されていない固有の遺伝子断片の組み合わせが含まれていた。ブタ接触歴は無く感染源は不明。
												新型インフルエンザ(H1N1)	FDA/CBER 2009年4月30日	90298に同じ
												新型インフルエンザ(H1N1)	Science 2009; 10.1126/SCIEN.1176062	新型インフルエンザA(H1N1)ウイルスは世界に急速に広まっている。パンデミックの可能性を判断するのはデータが限られているため難しいが、適切な保険対応を伝えるには必須である。メキシコでの大流行、国際的な広がりの早期情報およびウイルス遺伝的変異について分析することにより、感染力と重症度の早期評価を実施した。

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												リケッチア症	第83回日本感染症学会総会 2009年4月23~24日	平成20年8月、仙台市においてリケッチア症を疑う患者が発生した。生検材料を用いたPCRにより陽性であったが、シーケンス解析により、ロシアや中国の患者から報告されている R.heilomgiangensisに一致した。国内に、日本紅斑熱とは異なる紅斑熱ケッチア症が存在することが示された。
												ウイルス感染	N Engl J Med 2009; 360; 2099-2107	New Yorkの62歳の男性は、シカダニウイルスに感染したシカダニの咬傷後に髄膜脳炎で死亡した。これまでシカダニウイルスのヒト感染は報告されていないが、この症例はシカダニウイルスが致命的脳炎の原因でありえることを示している。
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Health Protection Agency 2009/05/22	2004年にHealth Protection Agencyは扁桃腺に蓄積されたvCJD関連プリオンタンパク質の大規模な調査により、無症候性vCJD保有率を検討するNational Anonymous Tissue Archive(NATA)を開始。既に63000例の扁桃腺組織の収集・解析を行っており、100000例まで収集する計画であるが、現在のところ陽性サンプルは一つもなかった。
												新型インフルエンザ(H1N1)	MMRW 2009; 58: 521-524	05~06年、06~07年、07~08年の季節性インフルエンザワクチン接種コホートの保存ベア血清を用いて、新型インフルエンザウイルスの交差反応性を検討した。18-64歳ではワクチン接種前に6~9%、60歳以上では33%が交差反応を示した。ワクチン接種後には交差反応を示した例が18-64歳で2倍程度に増え、60歳以上では全く増えなかった。
444	2009/7/28	90313	グラクソ・スミスクライン	A型ボツリヌス毒素	A型ボツリヌス毒素	A型ボツリヌス菌 (Clostridium botulinum)	米国	有効成分	無	無	無			
445	2009/7/28	90314	グラクソ・スミスクライン	A型ボツリヌス毒素	人血清アルブミン	人血液	米国	添加物	有	無	無	新型インフルエンザ(H1N1)	WHO 2009年6月11日	2009年6月11日、WHOは現在の新型インフルエンザのAlertをフェーズ6に引き上げた。
446	2009/7/28	90315	グラクソ・スミスクライン	A型ボツリヌス毒素	ウシ(心臓、血液、乳、骨格筋、脾臓)	ウシ(心臓、血液、乳、骨格筋、脾臓)	米国、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
447	2009/7/28	90316	グラクソ・スミスクライン	A型ボツリヌス毒素	ヒツジ(血液)	ヒツジ(血液)	米国	製造工程	無	無	無			
448	2009/7/28	90317	日本メジック・フィジックス	放射性医薬品基準ガラクトシル人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム(99mTc)注射液	ガラクトシル人血清アルブミンジエチレントリアミン五酢酸テクネチウム(99mTc)	生物学的製剤基準人血清アルブミン	日本	有効成分	有	無	無	新型インフルエンザ(H1N1)	共同通信HP 2009年4月28日	WHOは新型インフルエンザのPandemic Alertをフェーズ4に引き上げた。
												新型インフルエンザ(H1N1)レンサ球菌感染	WHO 2009年4月28日 日本化学療法学会第57回総会 201	WHOは新型インフルエンザのPandemic Alertをフェーズ4に引き上げた。 50代後半の男性が右母指のウオノメをカッターで自己切除したところ黒変し、その範囲は急速に拡大。右下肢の腫脹が起り入院。右母指には悪臭と壊疽を伴う重度の蜂巣炎、X線所見で右大腿部にガス像を認めた。Streptococcus dysgalactiae subsp. dysgalactiaeによる初めてのヒト感染例と考えられる。
449	2009/7/28	90318	佐藤製薬株式会社	ヒトチロトロピン アルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清、ウシ血清	ウシ血液	アメリカ、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
450	2009/7/28	90319	佐藤製薬株式会社	ヒトチロトロピン アルファ(遺伝子組換え)	トリブシン	ブタ	アメリカ	製造工程	無	無	無			
451	2009/7/28	90320	佐藤製薬株式会社	ヒトチロトロピン アルファ(遺伝子組換え)	トチロトロピンアルファ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	不明	有効成分	無	無	無			
452	2009/7/28	90321	ゼリア新薬工業	結核菌熱水抽出物	結核菌熱水抽出物	Z-100原液	日本	有効成分	無	無	無			
453	2009/7/28	90322	ゼリア新薬工業	結核菌熱水抽出物	全卵液	全卵液	日本	製造工程	有	無	無	鳥インフルエンザ	厚生労働省HP 2009年2月27日	2009年2月27日、愛知県豊橋市のうずら農場においてトリインフルエンザウイルス(H7N6)が検出された。
												鳥インフルエンザ	OIE/World animal health information Vol.22 No.10 2009/03/05	2009年2月27日、愛知県豊橋市のうずら農場においてトリインフルエンザウイルス(H7N6)が検出された。感染農場、周辺地域では家畜の移動制限、殺処分が実施され感染拡大防止措置が取られている。ヒトへの感染は認められていない。感染源は不明。

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												鳥インフルエンザ	ProMED-mail20090228-0826	900321に同じ
454	2009/7/29	90323	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	ブタ由来酵素(センダイウイルスのポリペプトン)	ブタ臓臓	日本	製造工程	有	無	無	エボラ出血	WHO/WER 2009; 84: 49-56	90001に同じ
												インフルエンザ	Eurosurveillance 2009; 14: 1-2	90001に同じ
455	2009/7/29	90324	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	インターフェロン アルファ (BALL-1)	ヒトリンパ芽球細胞株	日本	有効成分	無	無	無			
456	2009/7/29	90325	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	ウシ胎仔血清	ウシ血液	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
457	2009/7/29	90326	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	ウシ乳由来カゼイン(センダイウイルスのポリペプトン)	ウシ乳	中国、ポーランド、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
458	2009/7/29	90327	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	ふ化鶏卵(センダイウイルスを増殖)	鶏卵	日本	製造工程	無	無	無			
459	2009/7/29	90328	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	抗IFN- α モノクローナル抗体	マウスハイブリドーマ	イギリス	製造工程	無	無	無			
460	2009/7/29	90329	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	抗ハムスター胸腺細胞ウサギ抗血清	ウサギ血液	アメリカ	製造工程	無	無	無			
461	2009/7/29	90330	大塚製薬	インターフェロン アルファ (BALL-1)	ハムスター(ヒトリンパ芽球細胞を皮下で増殖)	ハムスター	日本	製造工程	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
462	2009/7/29	90331	アボット・ジャパン	パリビズマブ(遺伝子組換え)	パリビズマブ(遺伝子組換え)	-	ドイツ	有効成分	無	無	無			
463	2009/7/29	90332	アボット・ジャパン	パリビズマブ(遺伝子組換え)	マウスミエローマ細胞	マウス培養細胞株	米国	製造工程	無	無	無			
464	2009/7/29	90333	アボット・ジャパン	パリビズマブ(遺伝子組換え)	トランスフェリン	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
465	2009/7/29	90334	アボット・ジャパン	パリビズマブ(遺伝子組換え)	ビボプロテイン	ウシ血液	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
466	2009/7/29	90335	アボット・ジャパン	パリビズマブ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
467	2009/7/29	90336	アボット・ジャパン	パリビズマブ(遺伝子組換え)	濃縮リビッド	羊毛	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
468	2009/7/29	90337	日本製薬	乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体	血液凝固第Ⅸ因子複合体	人血液	日本	有効成分	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009 February 17, 2009	90183に同じ
												B型肝炎	Transfusion Med. 2008; 18: 379-381	90151に同じ
												新型インフルエンザ(H1N1)	CBER 2009年4月30日	90298に同じ
469	2009/7/29	90338	アボット・ジャパン	アダリムマブ(遺伝子組換え)	アダリムマブ(遺伝子組換え)	-	アメリカ、プエルトリコ	有効成分	無	無	無			
470	2009/7/29	90339	アボット・ジャパン	アダリムマブ(遺伝子組換え)	チャイニーズハムスター卵巣細胞	培養細胞株	アメリカ	製造工程	無	無	無			
471	2009/7/29	90340	アボット・ジャパン	アダリムマブ(遺伝子組換え)	Primatone RL (ウシ脾臓及び血液の酵素消化物)	ウシ脾臓及び血液	アメリカ	製造工程	無	無	無			

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
472	2009/7/29	90341	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ペプトシ	ウマの脾臓、脛、ウシの心臓、脾臓及びブタのラードウォーターをブタのパンクレアチン及びペプシンで処理したもの	米国、カナダ、オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有	無	無	新型インフルエンザ(H1N1)	WHO 2009年4月29日	WHOは新型インフルエンザのPandemic Alertをフェーズ5に引き上げた。
473	2009/7/29	90342	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	パンクレアチン	ブタの膵臓由来	米国、カナダ	製造工程	有	無	無	新型インフルエンザ(H1N1)	WHO 2009年4月29日	90341に同じ
474	2009/7/29	90343	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ペプシン	ブタの胃液	米国、カナダ	製造工程	有	無	無	新型インフルエンザ(H1N1)	WHO 2009年4月29日	90341に同じ
475	2009/7/29	90344	全薬工業	リツキシマブ(遺伝子組換え)	ラードウォーター	ブタ	米国、カナダ	製造工程	有	無	無	新型インフルエンザ(H1N1)	WHO 2009年4月29日	90341に同じ
476	2009/7/30	90345	メルクセローノ株式会社	セツキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清	ウシ血液	ニュージーランド、オーストラリア	製造工程	有	無	無	炭疽	ProMED-mail20090510.1747	2007年後半におよそ70年ぶりにオーストラリアのHunter Valleyにおいてウシの炭疽のアウトブレイクが発生した。オーストラリアにおいて、洪水により長期間埋もれていた炭疽菌芽胞が姿を現し、農村部で炭疽が再興していると、New South Walesの研究者らが報告した。
477	2009/7/30	90346	メルクセローノ株式会社	セツキシマブ(遺伝子組換え)	マウスハイブリドーマ細胞	マウスハイブリドーマ細胞株	米国	製造工程	無	無	無			
478	2009/7/30	90347	メルクセローノ株式会社	セツキシマブ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	ニュージーランド	製造工程	無	無	無			
479	2009/7/30	90348	メルクセローノ株式会社	セツキシマブ(遺伝子組換え)	リポたん白質	ウシ血液	米国	製造工程	有	無	無	結核	ProMED-mail20090215.0644	90234に同じ
												結核	ProMED-mail20081207.0101	90234に同じ
												結核	ProMED-mail20081208.3856	90232に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
												結核	ProMED-mail20090423.1536	米国テキサス州西部において乳牛がウシ結核に感染していることが明らかになった。
												狂犬病	ProMED-mail20090215.0644	90232に同じ
												狂犬病	ProMED-mail20090220.0724	90232に同じ
												狂犬病	ProMED-mail20090410.1383	90232に同じ
												狂犬病	ProMED-mail20090418.1470	90232に同じ
												炭疽	ProMED-mail20090510.1747	90345に同じ
480	2009/7/30	90349	ヤンセンファーマ	ムロモナブ-CD3	ムロモナブ-CD3	マウス腹水	不明	有効成分	無	無	無			
481	2009/7/30	90350	ヤンセンファーマ	ムロモナブ-CD3	ウシ胎仔血清	ウシ血液	アメリカ合衆国またはカナダ	製造工程	無	無	無			
482	2009/7/30	90351	ヤンセンファーマ	ムロモナブ-CD3	ウマ血清	ウマ血液	不明	製造工程	無	無	無			
483	2009/7/30	90352	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	遺伝子組換えチャイニーズハムスター卵巣細胞株	該当なし	有効成分	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
484	2009/7/30	90353	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	アプロチニン	ウシ肺	ニュージーランド	製造工程	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
485	2009/7/30	90354	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	インスリン(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用)	ウシ臓臓	米国	製造工程	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
486	2009/7/30	90355	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	ウシ血清アルブミン	ウシ血液	米国	製造工程	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
487	2009/7/30	90356	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	ウシ胎児血清(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用)	ウシ血液	オーストラリア	製造工程	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
488	2009/7/30	90357	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	培養補助剤(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用-1)	ウシ血液	米国	製造工程	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
489	2009/7/30	90358	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	培養補助剤(抗第Ⅷ因子モノクローナル抗体製造用-2)	ウシ肝臓	米国又はカナダ	製造工程	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
490	2009/7/30	90359	バクスター	ルリオクトコグ アルファ(遺伝子組換え)	人血清アルブミン	人血漿	米国	添加物	有	有	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
491	2009/7/30	90360	バクスター	加熱人血漿たん白	人血清アルブミン	人血漿	米国	有効成分	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPAweb February 17, 2009	90183に同じ
492	2009/7/31	90361	アステラス製薬	パミテブラーゼ(遺伝子組換え)	トランスフェリン	ウシ血液	オーストラリア、ニュージーランド	製造工程	有	無	無	炭疽	ProMED-mail20090110.0100	ケニアのManyata地区のNjukiiri村で炭疽感染牛の処分を行っていた28歳の男性が炭疽菌感染症状を呈し2009年1月6日にEmbu Provincial病院へ向かう途中で死亡した。
												炭疽	ProMED-mail20090116.0187	ジンバブエにて2008年11月以降に炭疽により死亡したウシやヤギの肉を食したことにより200人が炭疽に感染し8人が死亡した。
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMED-mail20090202.0463	オランダにて2009年1月初旬に、4年間で3例目となるvCJDによる死亡例が報告された。この患者の感染経路は報告されていない。
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	HPA/News 2009年2月17日	90068に同じ